

紙のリサイクル

紙ごみを減らし

資源の有効利用を

古紙の回収・利用によって紙のリサイクル（再生利用）を進めていくことは、ごみの減量化に役立つことはもちろん、森林資源の保全や木材の有効利用の点からも大変重要なことです。こうしたことから市では、古紙の回収・利用に積極的に取り組んでいます。事業所や家庭でも、紙ごみの再生利用に一層のご協力をお願いします。

増えている紙ごみ

質のよい再生紙に

昨年度市内からでた燃えるごみは二万五千三トン。ごみの量は年々増える一方で、その原因の一つが新聞、雑誌のほか、オフィスで使われたコピー用紙などのほとんどが、リサイクルに回されずにごみとして処理されているからだといわれています。こうした紙ごみは、資源の保護や木材の有効利用、そしてごみの減量化の立場からも再生利用の重要性が叫ばれているわけです。

リサイクルを効率的に行うには、まず新聞、雑誌、コピー用紙などに分別して廃品回収業者

に出すことです。なぜ分別が必要かというと、同種類の紙でないと再生が難しいからです。また、再生紙の利用が少なければ、せっかく古紙を分別回収しても結局はごみとなってしまいます。再生紙を積極的に使っていくことも紙のリサイクルを促進するうえで大変大事なことです。

市では、県内自治体に先駆けて、今年四月から再生紙を印刷用紙などに試験使用しているほか、古紙の分別回収も検討していくことにしています。事業所でも家庭でも古紙の回収・利用にご協力をお願いします。

古紙1tは木何本分？

いらなくなった新聞や雑誌な

どの古紙を一トン集めると、直径十四センチ高さ八メートルの立木に換算して、何本分に相当すると思えますか。答えは二十本です。省資源や省エネルギー、ひいては地球環境保護の立場からみても、古紙の再生利用は大変立っているのです。

地域ぐるみで 集団回収へ

市では、資源ごみ（古紙、空缶、鉄くずなど）回収運動を行っています。町内会や子供会などの市民団体が、市の指定廃品回収業者に廃品を売却した場合、売却代金とは別に奨励金を交付しています。

皆さんの地域でも、ぜひこの運動に参加してください。

◇お問い合わせは環境衛生課
☎42-21669、43-4784

▽わがまちウォッチング

5月20日、第5回市民ウォークラリー大会が市民体育館を発着点に行われました。おんぶされた赤ちゃんから55歳までの老若男女80人（16チーム）が参加。渡されたコマ図を頼りに、家族連れや仲間同士で途中の難問・珍問を解きながら、約7キロのコースを全チームが元気に完歩しました。



△すくすく育て緑資源

新緑の深まる花岡町滝の沢で5月23日、約300人が参加して第6回大館市植樹祭が行われました。この日は、有浦小学校5年生98人も参加し「恵まれた郷土の緑を守り伝えよう」と、額にさわやかな汗を光らせながら、杉苗をていねいに植えました。早く大きくなってね。

フォト・ニュース